

広報

まご

平成 8 年

1 月号 (第 249 号)

あけまして おめでとうございます



今年は節目の年

昭和 16 年 1 月に町制を施行して以来、今年で 55 周年を迎えました。

石炭産業の衰退により厳しい時代もありましたが、皆様の支えによってここまで発展することができ、町の人口も徐々に回復して、昨年 の 国勢調査では 5.2% 増えました。(対前回比)

節目の年にあたり、佐々町がこれからも発展を続け、もっともっとすばらしい町となることを願っています。

ま ち の 人 口

〈平成 7 年 12 月 1 日現在〉		〈前年同月〉	
12,867 人	総 数	12,748 人	
6,081 人	男	6,004 人	
6,786 人	女	6,744 人	
4,185 世帯	世帯数	4,096 世帯	

11 月中の人のうごき

出生	14 人	転入	28 人
死亡	5 人	転出	38 人

新年のごあいさつ

佐々町長

清原 恵一郎



景気も、円高などの要因で不況感を一層高め、商工業、農業などあらゆる面で大変厳しい年でありましたが、皆様のご努力でなんとか乗り越えられ、町の公共事業も順調に進めることが出来、感謝いたしております。

私は、皆様の温かいご支援により、三期目の町政をお預かりすることになり、更に身を引き締めて負託にお応えしなければと、覚悟新たに初心

くの方々のご協力を得まして、予定通り第一期工事について平成九年度供用開始ができる運びとなりました。

皿山公園につきましては、用地の取得が思うように進まず、駐車場など不十分で完成はいたしておりませんが、多くの方々から「心が休まる憩いの場」と大変好評を得ており、ご協力いただきました関係者に厚くお礼を申し上げます。

住い理想のまちづくり

にかえり、「温故知新」新しい発想と工夫で二十一世紀へ向けて更なる挑戦をいたす所存でございます。

「明るく、健康で、うるおいと活力のある住い理想のまちづくり」を目指して、公共下水道・農村集落排水の整備、西部自然公園・総合福祉センターの建設、中央地区街並づくりなど大型プロジェクトを進めております。

また、待望しておりました

中央地区の街並づくりにつきましては、他町の方々からも「明るく美しい活き活きとした町」とお褒めの言葉をいただくことも多くなりました喜んでおります。

総合福祉センターにつきましては、福祉センター、健康センターを、八年度完成を目指して努力いたしております。

診療所も十年度までには供用できるよう努力しております。



在宅福祉の拠点として期待いたしております。

このような事業を積極的に行ったお蔭で、昨年十月に行われた国勢調査の結果、人口減少が続いております長崎県内において、本町は六百二十七人(五.二%)増加し、県北地区で人数、率とも第一番の伸びを示しました。

これは住環境のよい佐々町に住みたいとの希望を持ってくださる方が徐々に増えているものと思われれます。

こうしたことも偏に町民皆様の町づくりに対しますご努力とご協力の賜であり、心より敬意を表し、お礼を申し上げます。

企業誘致につきましては、長引く不況と円高、金融の停滞などの要因で国内における設備投資が低迷しており、企業立地の目処は遠のきつつあります。

更に誘致に努力いたしながら、また地域の方々のご理解が得られれば、他への有効な活用の途があるかの検討をいたしたいと思っております。

また、新干拓地につきましても、町有地になって八年近くになりましたので、皆様のご意見を拝聴しながら、町発展のためには如何に活用すべきか、結論を出す時期と考えています。

町づくりの基本構想で目指している人口一万三千人にまもなく届こうとしています。

今後は、町民すべての方々が幸せに快適な生活をエンジョイできる、田舎の良さを保ち、文化生活に不自由しない都市的環境や、活力を持った「住い理想」の町づくりが更に重要であると考えております。

今年も、職員共々目的に向かって更なる努力をいたしますので、皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。

終わりに、本年が町民の皆様にとって素晴らしい年となりますよう、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

美しく 楽しく たくましい

ふるさとづくり

長崎県・県下市町村の共通スローガンです

佐々町議会議長

小林照幸



政に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

お蔭をもちまして、昨年にも着実に発展の道を進んでまいりましたが、新年を迎え気持ちを新たに、本町の一段の躍進を期して、邁進する所存であります。

より豊かに

あります。

町民の皆様、明けましておめでとございます。町政施行五十五周年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。町民皆様には、日頃から町

政に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。お蔭をもちまして、昨年にも着実に発展の道を進んでまいりましたが、新年を迎え気持ちを新たに、本町の一段の躍進を期して、邁進する所存であります。

憶に新しいところであります。そして、島原では四年前にわたって続きました、雲仙普賢岳の噴火がようやく終息をみましたことは、ご存知のとおり県民一同喜んでいるところであります。また、県議会議員選挙をはじめ町長、町議会議員選挙、国政におきましては参議院選挙と選挙の当たり年でもありました。

に何をなすべきかを考え、基幹産業としての農業や商工業の発展、教育、福祉の充実等多くの課題は山積致しております。行政需要は、その量・質とも、益々複雑多様化するなど誠に厳しいものがあります。特に公共下水道事業、総合福祉センターなどの大型事業の推進、公共下水道終末処理場も地元の皆様のご協力により、ようやく建設工事に着手し、平成九年度の、一部供用開始に向けて着々と進められております。

く着工の予定で、福祉の拠点として、大いに期待されているところであります。私も議決機関と致しましては、より豊かな、住みよい町づくりを目指して、今後さらに創意工夫をかさね、町民皆様のご期待にこたえるよう、決意を新たにしております。どうか、本年も相変わらぬ御支援、御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。最後になりましたが、町民皆様の益々のご多幸をお祈り致しまして、新年のごあいさつと致します。

平成八年元旦

長崎県知事

高田 勇



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。県民の皆様には御健勝にて新しい年を迎えられたことと存じます。

県民と共に

据えた県土の礎を築いてまいりたいと考えております。

本年も、県勢発展の大きな課題である大消費地との時間距離を短縮するため、九州横断自動車道、西九州自動車道などの道路網の整備促進並び

に長崎新幹線の早期実現など高速交通体系の整備、また、アジアへの玄関口として、テクノスーパライナーの母港化、上海航路の充実、国際航空路の整備など国際的な交通基盤の整備に努めてまいります。

女性の地位向上と社会参画を一層進めてまいります。農林業では新鮮で安全な食料の供給はもとより、農林業の持続的な発展のための諸事業の推進、経営感覚に優れた担い手の育成など、各種施策を加速的に推進してまいります。

色ある学校づくりや生涯学習の充実を努めてまいります。二十一世紀が目前に迫っている今日、長崎県らしい豊かな暮らしと心が充たされる社会を実現するため、県、市町村、住民が一体となって取り組んでいる「美しく楽しくたくましいふるさとづくり」に全力を傾注してまいります。終わりに、県民皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げますとともに、県政に対する限りない御支援と御指導をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

第25回長崎県茶業大会 かまいり製茶の部で 最優秀賞を受賞



牟田原で茶業を営む上ノ原時男さんが、去る十一月二十日瑞穂町で行われた本大会において最優秀賞を受賞されました。

茶品評会の審査では、お茶の外観、香り、水色、滋味など厳しい内容でしたが、他町の出品者に大差をつけての栄えある受賞となりました。上ノ原さんは、18才から父の後を継ぎ、茶専業として茶園、施設の規模拡大を図り、現在、二男の宏二さん(25才)と共に、茶の生産、製造販売までの一貫経営を行われています。

今回の受賞は、これまで茶づくりをしてきた長年の経験

と、土づくりを基本にした研究の成果であると言えます。表彰を受けて、宏二さんは「私は父の後を継ぎ茶園を続けていきたいと思っています。父のこれまでの苦労は大変なものでしたが、佐々のお茶として決して他のお茶に負けないような茶づくりをこれから父と一緒に努力してつくってまいります」と力強く答えてくれました。

一人ひとりの心がけで川をきれいに

佐々川の環境に対する流域住民の関心を高めようと「佐々川をきれいにする会」では毎年、佐々川を題材にした写真と作文のコンクールを開いています。その入賞者の表彰式が十二月七日に行われ、審査会で選ばれた写真の部七名と作文の部三名の入賞者が表彰を受けました。入賞者は次のとおりです。

《写真の部》
敬称略

▼会長賞 久田重一 (佐世保)

第二分団(神田)に 新型消防車配備



万一に備えて操作訓練をする第2分団員

このたび第二分団(神田)に待望の新型消防ポンプ自動車に配備されました。これまでの消防車が購入されてから十五年を経過し、老朽化したため買い替えられたもので、四輪駆動、自動ポンプ装置などを備えた最新の消防自動車は機動力も一段とアップし、万一の火災における初期消火や水害などの災害時にも威力を発揮するものと、地元の人たちからも期待が寄せられています。

ごはんを食べて ヘルシーライフ

米米クッキング(米料理講習会)の参加者を募集します。あなたも参加してみませんか。※参加料は無料です。

◆日 時 二月一日(木) 午前十一時〜午後二時

◆場 所 長崎短期大学 (佐世保市椎木町六〇〇)

◆講師 山中里江 先生 林田美鳥 先生

◆定員 五十名 (応募多数の場合は抽選)

◆申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、長崎県米消費拡大推進協議会まで送りください。

〒八五〇一七〇 長崎市江戸町二一三 (県庁農産園芸課内)

※お問い合わせは同協議会へ ☎〇九五八一二四一一一一



「可愛い釣兄妹」

▲会長賞の作品
なお、入賞作文は次号でご紹介いたします。

1月には
町県民税
第四期分を
納める月です

町立保育所 さざなみ保育園

平成8年四月入所の保育所園児入所申請を、次の要領で受け付けいたします。

①入所申請の対象

両親が昼間働いていたり、病気などのため、家庭で充分保育することができない就学前の幼児。ただし、両親以外の人が保育できる場合は対象となりません。

②提出書類

- ▼入所申請書
- ▼母親の勤務証明書(自営の場合は従事証明書。内職している場合は事業所の委託証明書。病気などの場合は医師の証明書。)
- ▼課税証明書

同一の世帯で生計を一にしている父母及びそれ以外の扶養義務者(家計の主宰者の場合に限る。)

イ、平成七年度町県民税、固定資産税課税証明書

ロ、平成七分分給与所得の源泉徴収票(確定申告者は後日確定申告書の写しを提出。源泉徴収票、確定申告書がない場合は所得税の確定書を提出)

③申請書受付期間

入所申請受付

一月十七日～一月二十五日

④申請書の交付及び提出先

▼生活課福祉係

▼第一、第二、第三保育所

⑤その他注意事項

▼単に集団生活に慣れさせるため、又は、近所に遊び相手がいないなどは入所の理由になりませんので、特にご注意ください。

▼保育所の定員等の事情により、入所できないことがありますので、ご了承ください。

町立幼稚園入園児募集

平成八年度の佐々町立幼稚園の入園申込みを次の要領で受け付けいたします。

◎対象者

四歳児(定数四十名)

平成三年四月二日から平成四年四月一日までに生まれたもの(幼稚園の修業年限二年)

五歳児(若干名)

平成二年四月二日から平成三年四月一日までに生まれたもの(幼稚園の修業年限一か

町内駅伝大会参加チーム募集

町内会、事業所、グループなど、監督一名、選手八名(内補欠2名)を1チームとして、多数の参加をお願いします。

- 開催日時 1月21日(日)
- 開会式 午前9時
- スタート 午前10時
- 申込方法 参加申込書を教育委員会へ提出してください。
- 申込締切 1月10日(水)

ジョギングフェスティバル参加者募集

今回も国内の一流選手を招いて大会を開催しますので、ふるってご参加ください。

- 開催日時 3月10日(日)
- 申込方法 参加申込書を教育委員会へ提出してください。
- 申込締切 1月30日(水)
- ※お問い合わせは、教育委員会 (☎62-2128) まで

駅伝大会にご協力ください

1月7日(日)に『わかあゆ少年駅伝大会』、21日(日)に『町内駅伝大会』がそれぞれ開催され、10時にスタートして町内一周コースでレースが展開されます。

このため、交通機関をはじめ、皆様にご迷惑をおかけしますが、選手の安全と事故防止のため、次のことにご協力をお願いいたします。

- 1、選手の伴走及び移動応援は一切禁止します。
- 2、道路での声援は、一般車輛の通行妨害とレースの支障にならないようお願いします。
- 3、沿道には犬の放し飼いを絶対にしないでください。

2級建築士・技能士への近道 北松建設技術専門学院 平成8年度生徒募集

- 訓練課程 建築設計科
- 訓練期間 2年(夜間)
- 訓練日及び訓練時間 毎週 月・火・水曜日 18:30~21:00
- 募集期間 3月25日まで
- ※申し込み、お問い合わせは北松建設技術専門学院まで。 ☎62-6180

労働力調査の特別調査に ご協力ください

- ☆2月末1週間に働いた時間などをお聞きます。
- ☆県知事から任命された調査員が、2月15日頃から対象世帯(野寄免・平野免の一部)を訪問します。
- ☆この調査は、皆様の失業・雇用対策に必要な資料となります。
- ☆問合せ先:長崎県統計課 ☎0958-22-2858

農業委員会委員選挙人名簿の調製を行います

毎年一月一日現在で、農業委員会委員選挙人名簿の調製を行っています。この選挙人名簿に登録されていないと、投票もリコールの請求もできなくなります。

次の登録資格要件を備えている人は、必ず登録申請書を一月十日までに農業委員会へ提出してください。

- ① 平成八年一月一日現在、町内に住む昭和五十一年四月一日以前に生まれた人で、
- ② 十アール以上の農地を耕

調製を行います

作している人(世帯主)

② 年間おおむね六十日以上耕作に従事する人で、農業経営者の同居の親族またはその配偶者

◎申請書に基づいて作成された名簿は、二月二十三日から三月九日まで役場で縦覧します。この間に縦覧をして、自分の名前が登録されているか確認することも大切なことです。

※分からない点については、農業委員会または選挙管理委員会にお尋ねください。

明るい選挙啓発ポスターコンクール入選作品紹介

明るい選挙をおしすすめるうえに役立つポスターを書いてもらおうと、心身ともに清く正しい小・中・高等学校の児童・生徒の皆さんを対象に県選挙管理委員会が毎年実施

している「明るい選挙啓発ポスターコンクール」で、たくさん応募の中から、次の方々が長崎県選挙管理委員会委員長賞及び優秀賞を受賞されましたので、ご紹介します。

長崎県選挙管理委員会委員長賞

口石小学校一年

豊村 一馬



優秀賞

県立北松南高等学校

岩佐 望



家庭の地震対策へ図解



の行動ポイント集

小中学生のこころの防災訓練で、地震発生の合図と同時に、皆いっせいに机の下に潜り込んだ経験はないでしょうか。地震で揺れている間に行う、この最も基本的な地震対策をもう一度思い出してください。

動き回らず机などの下に潜る

家庭の中でできる地震対策として、タンスや本棚、テレビなどの家財道具の固定があります。しかし、たとえ固定されていても、本棚に積まれている本や、茶ダンスに置かれている食器類など、飛び出しやすいものが多いと危険です。また、窓ガラスが割れて、破片が飛んでくるかもしれません。こういった「凶器」が多数存在する家の中で、揺れている間に動き回ってしまったりどうなるでしょう。頭や顔に物がぶつかったり、手や足を切ったりと大げげの原因になります。家財道具の固定さえもしていなかったら、命を失うことにもなりかねません。

命を守る

③



のサイズが小さくて体が入らない場合は、頭だけでも保護しましょう。屋外での地震対策と同様に、肝心なのは落下物から頭を守ることです。机やテーブルがなければ、ベッドの下などでもかまいません。自分の体が入るスペースを常に確保しておきます。

また、窓ガラスなどの飛散防止対策には、専用フィルムの張り付けや網入りガラスの使用などがありますが、最も基本的な防止策としてカーテンの設置があります。ふだん何気なく使っているカーテンですが、その有無で、ガラス片の飛び方が大きく違ってきます。

20歳の誕生を機会に! おめでとうの言葉と国民年金……

成人、おめでとうございます。大人の仲間入りを果たしたみなさんは、お酒・タバコなども含めて、いろいろなことが解禁になりました。もちろん、大人としてのあなたの責任のうえにおいてです。これからは、あなた自身がお自分の管理をきちんとしなくてはなりません。老後、後悔しないように、国民年金への加入も忘れずに。長い人生の大切なパートナーです。

国民年金とは

年金を受ける人々
お年寄り
障害者等

国が運営する世代と世代の助け合いの制度です。

加入者
若い世代
(20～59歳)

●こんなときに……国民年金

①年をとったら(65歳になったら)…老齢基礎年金
②障害の状態になったら……障害基礎年金
③大黒柱が亡くなったら……遺族基礎年金

年金支給

保険料
納付

20歳になったらすべての人が国民年金に加入しなくてはなりません。学生さんも例外ではありません。誰もが平等に満額の老齢基礎年金と障害基礎年金を受けられる可能性と権利を持てるようにするためです。

20歳以上で、まだ国民年金に未加入の人は、すみやかに加入の手続きをしてください。

なお、サラリーマンやOLの人は、厚生年金や共済組合に加入すれば自動的に国民年金にも加入しますので、新たな手続きは必要ありません。

年金・保険税

みなさんの中には多忙で保険税を納めにいけなかったり、つい納め忘れをしてしまう人もいることでしょう。そのような人にはぜひ便利で確実な口座振替制度をおすすめします。

3

一度手続きをすれば、翌年度から自動的に納付されます。

2

納期ごとに金融機関へ行く手間が省けます。

1

指定の金融機関から、自動的に支払われますので、納め忘れということがありません。

口座振替にすると
こんなに便利です。





便利で確かな
口座振替制度のご利用を

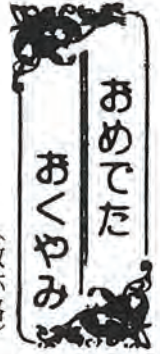


保険・年金相談

○とき 二月一日(木)
10時～14時

○ところ 健康センター

○年金、社会保険について
個人相談を行いますので、
お気軽にご利用ください。



ご結婚おめでとう

(敬称略)

氏名 町内会

夫 松田 美学 野寄

妻 松田 陽子

夫 久保川 勝彦 市瀬

妻 山岸 幸子

夫 一ノ瀬 悟 四ツ井樋

妻 力竹 まゆみ

夫 馬場 久勝 中央通

妻 吉原 明子

お誕生おめでとう

父の名 母の名 町内会

性別 出生児

吉野 史人 康代 千本

女 伶紺

東嶋 秀樹 貴子 東町

男 拓海

高崎 正弘 静子 里

女 美久里

有蘭 勝紀 美紀 里山

男 優紀

小川 成人 恭子 中央通

女 菜月

山下 辰弥 尚子 佐々南

男 諒平

鴨川 正 美代子 沖田及末永

女 美咲

馬場 茂幸 惠美 沖田及末永

男 勇誠

川内野 潔 美紀 水道

男 豪

末永 隆一 由美子 西町

男 直季

中島 秀貴 仁美 佐々南

男 寛也

ご冥福を祈ります

氏名 年齢 町内会

坂本 年江 75歳 千本

福田 清子 79歳 東町

浦田 ミエ 92歳 志方

川内野 チサ 90歳 芳ノ浦

(十二月十日まで受付分)

毎月の第1日曜は

町長対話の日

1月は7日

2月は4日です。

※対話の時間は
午前10時～午後3時まで

新年祝賀会

一月四日午前11時から
文化会館で行います。

成人式

一月五日午前10時から
文化会館で行います。

消防出初式

一月六日午前10時から
佐々中学校グラウンド
(雨天時は町民体育館)
で行います。

1月1日から 戸籍謄・抄本などの 交付手数料が変わります

平成8年1月1日から、戸籍の謄・抄本などの交付手数料の金額が、下記のように改定されます。

……主な交付手数料の改定前と改定後の金額……

- 戸籍の謄・抄本または記録事項証明書
1通 400円から450円に
- 除籍の謄・抄本または記録事項証明書
1通 700円から750円に
- 戸籍の記載事項証明
証明事項1件 300円から350円に
- 除籍の記載事項証明
証明事項1件 400円から450円に

詳しくは、戸籍の窓口にお尋ねください。

さぎ川柳会

十一月例会から

『姿』

わが姿見て脂汗がま蛙
追い越しをしたくないあの後姿
玄海の鯛が招くよ生き造り
お茶摘みにかすり姿の茶の香り
出征の後ろ姿が目浮かび
隠しても鏡正直皺が出る
生き造り姿のままの味を食い
喪服姿も農婦隠せぬ太い指
振り向いて後ろ姿にお辞儀する
女手に育ち遺影に似る姿
生き下手な夫の姿を愛おしむ
百才の姿明治も近く見え
授乳する姿に慈母の情溢れ
姿見に我が人生を重ね見る



深江 嵐
末永 光夫
松永 茂
天羽 一子
小畑 定雄
南 茂
井上 順一
宮原九一郎
天島美代子
松川 房江
辻 智佐恵
福島 京子
福地よしみ
植松 義則

ふれあい／トピックス

(社会福祉協議会日より)

小・中・高校生の福祉意見発表

心を打つ記念講演

第2回佐々町社会福祉大会



ノーマライゼンションの考え方を発表する 篤淵領吾君

十二月三日(日)、第2回

佐々町社会福祉大会を町文化会館で開催しました。

清原会長が開会挨拶の後、町内小・中・高校からの代表八名が「福祉」に対する考え方や体験したことについて発

第2回佐々町社会福祉大会の開催にあたり



清原恵一郎会長

表。会場の皆さん方は、福祉意識を持った子どもたちが佐々町に育っていることに感心させられ、21世紀を引き継ぐ頼もしい子どもたちに温かい拍手をおくっていました。

最後の松永茂理事が謝辞を述べ、盛会のうちに終了しました。

表。会場の皆さん方は、福祉意識を持った子どもたちが佐々町に育っていることに感心させられ、21世紀を引き継ぐ頼もしい子どもたちに温かい拍手をおくっていました。

続いての、大分県特養ホーム温水園理事長(園長) 佐藤忠興先生の『しあわせへの挑戦』と題した記念講演は、「今一番大事なこ



佐藤先生の記念講演

この大会は、佐々町民すべての方が思いやりと連帯感に支えられ、温かいふれあいの中で、安心して生活ができて、しかも「だれでも住みたくなる福祉の町佐々町」を目指して、昨年に引く続き開催するものであります。

今回は、町内の小・中・高校のご協力により、児童、生徒の皆さんによる「福祉に関

する意見発表」と大分県温水園理事長佐藤忠興先生の御講演をお聞きいただき、佐々町の今後の福祉を皆様と共に考え、工夫しながら、本大会のテーマを旨として努力してまいりますと存じますので、今後とも御理解と御協力をお願いいたします。

会食サービスは一月十九日(金)です。

《寄付のお礼》

社会福祉事業振興基金へ

◎香典返しとして

▼故浜田 ナミ 様

古川 浜田 能久 様

▼故福田 清子 様

東町 福田 治郎 様

▼故恒田 正夫 様

市瀬 恒田 初子 様

『福祉意見発表者』

福祉意見発表された小・中・高校の代表者は次のとおりです。

○佐々小6年 篤淵領吾 様

題「レーナ・マリアに学ぶ福祉の心」

○佐々小6年 落合千恵 様

題「手話との出会い」

○口石小6年 末永将平 様

題「お年寄り福祉について」

○口石小6年 梶原夕佳 様

題「私のまわりのお年寄り」

○佐々中3年 落合康敬 様

題「バスの風景」

○佐々中3年 吉田智美 様

題「ふれあいに向かって」

○北松南高校2年 中川章郎 様

題「高齢化社会」

○北松南高校3年 前田明美 様

題「社会福祉について考えること」

発表された内容は、後日文集にして発行します。

ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに、ご遺族様のご厚意に心から感謝申し上げます。

◎社会福祉事業へ

満百歳誕生記念として

△市瀬 福田 傳一 様

◎赤い羽根共同募金へ

△正福寺仏教婦人会 様

△正福寺みのり会 様

心配ごと相談所

相談は無料・秘密厳守



内田相談員 (古川)
松尾相談員 (中央通)
貞松相談員 (四ツ井樋)
小森相談員 (市瀬)

私たちが毎週交替で悩みごとやお困りごとなどに応じております。どなたでもご相談下さい。

毎週水曜日 ☎6351-00番

午後一時から四時まで

老人福祉センター相談室

1月4日 貞松相談員

(3日の振替日)

10日 内田相談員

17日 小森相談員

24日 松尾相談員

31日 貞松相談員

※相談員の都合で交替することがあります。

健康相談は(担当 原田医師)

1月10日・24日

十一月二十六日(日)、東京混声合唱団の演奏会が佐々町文化会館大ホールで開催されました。

これは、県民文化祭の一環として佐々町と共催されたものです。地元合唱団である、コーラスグループ、コールドワニーとの共演もありまし



心をつなぐみんなの広場

佐々町教育委員会
佐々町公民館

心の歌声を佐々町で

— 東京混声合唱団演奏会 —

指揮、八尋和美さん、ピアノ伴奏、坂井和子さんにより、ハレルヤ、荒城の月、追分節などが披露され、さすがにプロの合唱団であるという強い印象を受けました。

歌う人と聞く人が一体となった、本場にすばらしい演奏会でした。



コールトワニーとの共演

現在、佐々町公民館では学習講座の一つとして、俳句講座が行われています。

これは、山口行雄先生(江迎町)の指導によるものです。参加者は懸命に勉強中ですが、その中の一人、南里弘之さんが、第三回読売全国俳句大会の一般部門で、稲畑汀子先生選の透逸句に、「雨戸緑る一枚ごとの冬の景」

の句で入選されました。厳選の中での入選、本当におめでとうございました。

南里弘之さん入選

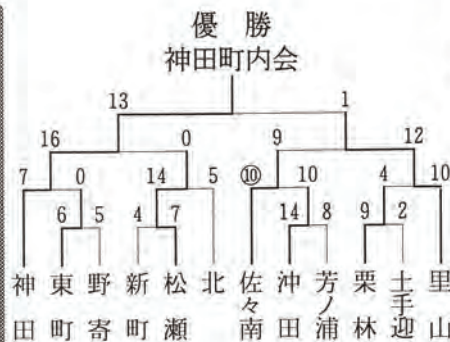
— 読売全国俳句大会 —



1月		公民館でのつどいと教室 62-2128
5日	成人式	10:00~
7日	わかあゆ少年駅伝	8:30~
11日	明生大学	13:00~
13日	俳句講座	13:00~
16日	あひる学級(乳幼児学級)	10:00~
21日	町内駅伝大会	9:00~
23日	さざん花教室(婦人学級)	13:30~
25日	郷土学習教室	10:00~

町内会対抗ソフトボール選手権大会

十一月二十六日(日)、千本グラウンドで、第六回町内会対抗ソフトボール選手権大会が開催されました。結果は次のとおりです。



寄付のお礼

四ツ井樋町内会の故福田吉松様のご遺族福田フミ様から香典返しとして、奨学資金貸付基金にご寄付をいただきました。

将来、佐々町を担う高校生、大学生への奨学資金として活用させていただきます。誠にありがとうございます。

佐々町教育委員会

町内会でも文化祭

―口石町内会・市瀬町内会―

十一月十九日(日)、口石町内会(荒木泉会長)では文化祭が開催されました。

絵画、書道、手芸、生花等力作揃いで、また、昨今はあまり目にかかれぬ物品も展示されました。

十一月二十六日(日)には市瀬町内会(岡本茂会長)でも文化祭が行われ、書道、盆

裁、水墨画、漢詩、パッチワーク、木目込作品等、三三一点が展示されました。その他、産業部による農作物即売、婦人会のバザー、文化部の石垣だんご配布などがあり、両町内会ともに、見学者の目を楽

しませたり、感心させたりで、盛会に終了しました。



鮎川医師夫妻には一粒種子の夢子さんがいた。

「男の子が生まれたら現太(げんた)と名を付けるつもりでいた。二人でゆめ、うつつとなるからね。」

如何にも風外れの鮎川医師らしい発想であった

が現太君は生れなかつた。元来婦人科の医者であった彼だから奥さんに故障があれば治療して何人でも生むことが出来そうなのだが、世の中はそう簡単に行かなかつたらしい。

看護婦、女中等の十人余にかしずかれて夢子さんはのびのびと育ち、波佐見の出身で佐々小学校に勤めていた山口一行(かずゆき)さ

んを婿養子に迎えた。

鮎川家には妹と弟が一人ずついたが弟の濯三さんは盛岡の岩手医専を卒業し、兄に漢方医の手ほどきを受けながら開業医として働いていたが、召集を受けて既に

随筆郷土史 (251) 宮原九一郎

佐々の人物史(その五十六)

鮎川 静篇

戦場にいた。

一行さんも岩手医専に入學した。奥さんが盛岡出身であったから何かの縁故関係で岩手医専を選んだらしい。

「医専の学生の身で結婚し、

女中まで付けて勉強させているのだから文句はなかるう。」

と鮎川医師は笑いながら語ったことがあった。

その当時の私の日記帳を繰って見ると、昭和十七年

二月二十四日に、夢子さんの長男洋介さんの誕生祝に私から苗木を贈ったと書いてあるから、一行さんは既に医専を卒業して医療活動をしてきた筈である。

全年五月五日には洋介さんの初節句を祝い、鮎川家としては最も幸福な時代であったが、戦時下の若い男の逃れることの出来ない宿命として、七月末には一行さんに召集令状が来た。

県支部代表で 頑張る

―佐々少年空手道部―

全日本空手道林派系東流会全国大会が、十一月十九日(日)大阪府で開催されました。

佐々町少年空手道部が長崎県支部代表として、音成洋彰、音成直輝、森幸則、坪井明生、山本真至、柴田純一の



各選手が出場し、団体組手の部で準優勝、個人型の部で森幸則君が優勝いたしました。

佐々町

バレーボール大会

十一月十九日(日)、町民、佐々中、南部の各体育館で佐々町バレーボール大会が、佐々町体育協会の主催で開催されました。

これは、体協バレー部、勤青バレー部などの実行委員会により、運営されたもので

す。

なお、結果は次のとおりです。

- (Aクラス)
 - 優勝 けんみん
 - 準優勝 ファイターズ
 - 第三位 新町・ペガサス(Bクラス)
- 優勝 芳ノ浦
- 準優勝 ポパイB
- 第三位 四ツ井樋

新刊書案内

- 華の下にて 内田康夫
- 江分利満氏の優雅なサヨナラ 山口 瞳
- 時代小説五十人集(上) 山崎章郎
- 僕が医者として出来ること 山崎章郎
- 脳内革命 春山茂雄



資料館だより 図書室

○年末年始休館のお知らせ

十二月二十九日(金)から一月三日(水)までお休みします。

